

まゆうしよくだより

令和8年1月
大阪市立小路小学校

ぜんこくがっこうきゅうしよくしゅうかん 全国学校給食週間について知ろう

わたしたちが毎日食べている給食は、ごはんやパンに魚・肉・豊富な野菜・牛乳、そしてくだものなどを組み合わせた栄養バランスのよい食事です。

戦争などによって中断されていた給食が再び始まったことを記念して、「全国学校給食週間」が定められました。全国学校給食週間を通して給食の歴史を知り、生きものの命をいただくことや給食に関わる人のことなどを考え、感謝して食べましょう。

がっこうきゅうしよくれきし 学校給食の歴史を知りましょう

めいじ ねん
明治22(1889)年

やまがたけん しょうがっこう ひる も
山形県の小学校で昼ごはんを持って
来られない子どもたちのために昼ごはん
を出したことが、学校給食の始まり
といわれています。その後、
にっぽんじゅう ひろ
日本中に広がっていきま
した。



しょうわ ねん
昭和16(1941)年ごろ～

せんそう はじ た た
戦争が始まると、食べものが足りなく
なり、給食を続けることができなくなりました。

しょうわ ねん がつにじゅうよっか
昭和21(1946)年12月24日

がっこうきゅうしよくかんしや ひ
【学校給食感謝の日】

せんご きぞう
戦後、アメリカから寄贈された
だしふんにゅう こむぎこ つか きゅうしよく
脱脂粉乳や小麦粉を使った給食が
ていきょう
提供されました。



げんざい きゅうしよく
現在の給食

しょうがくせい ちゅうがくせい けんこう まも せいちょう
小学生や中学生の健康を守り、成長するため
ひつよう えいようそ
に必要な栄養素をバランスよくとることができるよ
うに考えられています。給食を
かんが しょうしよく
通して、食について学ぶよい機会
とお しょく まな きかい
となっています。



ふゆやす かさ
冬休みと重なるので、
1か月後の1月24日から30日
までの1週間は「全国学校給食
週間」と定め、1月24日を
「給食記念日」としました。

がつ こんだて 1月の献立より



りょうり ねが
～おせち料理にこめられた願い～

しょうがつ ことし けんこう しあわ す
正月には、「今年も健康で幸せに過ごせます
ように」と願って食べる料理がたくさんあります。



がつじゅうよっか すい
1月14日(水) ごまめ

たづく よ こめ さくもつ ほうさく ねが
「田作り」とも呼ばれて、米や作物の豊作を願う。

がつ はつ か
1月20日(火)

こうはく
・紅白なます



しろいろ あかいろ みずひき いみ
だいこんの白色とにんじんの赤色で、水引を意味

して、新年を祝うめでたさを表す。



くろまめ に
・黒豆の煮もの

「まめまめしく(まじめによく)働けますように」と願う。

がつ にち か
1月27日(火) くりきんとん

ことし ゆた せいかつ おく ねが
「今年も豊かな生活が送れますように」と願う。



いま しゅん や さい 今が旬の野菜

★みずな★

むかし きょうと ふ さいばい きょう や さい さむ
昔から京都府で栽培されていた京野菜です。寒さ
きび あき お ふゆ しゅん
が厳しくなる秋の終わりから冬にかけて旬(たくさん
とれて、おいしい時期)をむかえ、京都府では「みずな
みせ て ふゆほんばん
が店に出るようになると、冬本番」といわれています。

がつ にち きん
1月30日(金) みずなの煮びたし

